

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期唐津市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

佐賀県唐津市

3 地域再生計画の区域

佐賀県唐津市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、1955年の183,676人をピークに減少しており、国勢調査によると2020年時点では117,373人まで減少している。国勢調査人口に基づく市による推計では2070年にかけて今後50年で6万人を下回ることが見込まれている。

年齢3区分別の人口動態をみると、少人口（0～14歳）は市町村合併時の2005年の19,891人から減少し2020年には16,016人となる一方、老年人口（65歳以上）は2005年の31,550人から2020年には38,363人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も2005年の79,478人から減少傾向にあり、2020年には62,594人となっている。

自然動態をみると、出生数は市町村合併時の2005年の1,213人から減少し2020年には880人となっている。その一方で、死亡数は2020年には1,674人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲794人（自然減）となっている。

社会動態をみると、市町村合併時の2005年から一貫して転出者が転入者を上回る社会減が継続しており、2020年には転入者2,722人、転出者3,318人の▲596人の社会減となっており、特に若者世代の転出超過が顕著で人口流出が進んでいる。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

少子化は将来的な労働力の減少や地域コミュニティの弱体化などをもたらし、経

済規模の縮小にもつながると予測されている。また、高齢化の進行に伴い、労働力人口が減少し、非労働者人口が増加傾向にある。労働力不足は、税収の減少や個人消費の減少など、地域経済への影響も大きくなるため、女性の社会進出の促進も踏まえた雇用環境の整備が必要となっている。

これらの課題に対応するため、次の事項を基本目標に掲げ、次の時代への持続可能な社会の実現と新たな時代に呼応する魅力的な「唐津」の創造に、全力で取り組んでいく。

- ・基本目標 1 多様な産業の調和による「しごと」の創生
- ・基本目標 2 地域資源の輝きが生み出す「ひとの流れ」の創生
- ・基本目標 3 若い世代の希望実現による「みらい」の創生
- ・基本目標 4 市民の力を最大限に引き出す「まち」の創生

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2029年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	唐津産品新規販路拡大件数	180件	360件	基本目標 1
	地元農林水産物を使用したコス メティック原料素材の商品化数	125件	180件	基本目標 1
	法人市民税	634, 125千円	634, 125千円	基本目標 1
	中心市街地及び商店街で の年間新規創業数	5件	5件	基本目標 1
	創業支援ネットワークの 支援による年間創業者数	24人	25人	基本目標 1
	脱炭素化による産業競争力強 化に意欲的な事業者の割合	37.2%	50.0%	基本目標 1
	企業誘致（製造業等）件数	35件	41件	基本目標 1
	企業誘致（I T関連企業 などの事務系企業）件数	9件	15件	基本目標 1

	第一次産業新規就業者数	27人	35人	基本目標 1
	農地集積面積	2,650ha	2,810ha	基本目標 1
	市内における皆伐面積	3ha	10ha	基本目標 1
	漁獲量	3,410t	3,410t	基本目標 1
	福祉的就労から一般就労へ移行した人の数	15人	30人	基本目標 1
イ	市の支援を通して高校生等を主体とした団体より実施された取組数	2件	5件	基本目標 2
	任期満了後の地域おこし協力隊の定住率	33.0%	65.0%	基本目標 2
	文化芸術活動に満足している「市民」の割合	10.7%	50.0%	基本目標 2
	文化芸術施策に満足している「団体」の割合	10.7%	50.0%	基本目標 2
	移住相談件数	1,201件	1,450件	基本目標 2
	人口のうち20～39歳が占める割合	16.8%	16.0%	基本目標 2
	空き家バンク利用による移住の年間件数	11件	20件	基本目標 2
	多文化共生に関するワークショップ及び研修会の年間参加者数	10人	100人	基本目標 2
	唐津産品新規販路拡大件数（再掲）	180件	360件	基本目標 2
	中心市街地及び商店街での年間新規創業数（再掲）	5件	5件	基本目標 2
	市内エリア間周遊率	1～7%	3～9%	基本目標 2
	日本人延べ宿泊数	419,600泊	500,000泊	基本目標 2
	訪日外国人延べ宿泊数	29,555泊	50,000泊	基本目標 2

	クルーズ船年間寄港回数	13回	20回	基本目標 2
	スポーツ施設 1 施設当たりの利用者数	8,937人	9,998人	基本目標 2
	スポーツイベント参加者数	4,945人	7,181人	基本目標 2
ウ	市の支援を通して高校生等を主体とした団体より実施された取組数（再掲）	2件	5件	基本目標 3
	文化芸術活動に満足している「市民」の割合（再掲）	10.7%	50.0%	基本目標 3
	文化芸術施策に満足している「団体」の割合（再掲）	10.7%	50.0%	基本目標 3
	人口のうち20～39歳が占める割合（再掲）	16.8%	16.0%	基本目標 3
	ワークライフバランスが取れていると感じている人の割合	29.5%	40.0%	基本目標 3
	放課後児童クラブの待機児童数	54人	0人	基本目標 3
	妊娠・出産に満足している産婦の割合	80.8%	90.0%	基本目標 3
	障がい児を受け入れる保育所及び認定こども園の数	23箇所	44箇所	基本目標 3
	唐津で子育てしたいと思う保護者の割合	95.5%	97.0%	基本目標 3
	ブックスタートにおけるプレゼント受取率	92.0%	95.0%	基本目標 3
	全国学習状況調査の各教科の県平均正答率を100%とした場合の唐津市の割合	(小) 国語 97 算数 102 (中) 国語 91 数学 81 英語 82	(小) 国語 100 算数 102 (中) 国語 100 数学 100 英語 100	基本目標 3

	英語教育実施状況調査における言語活動時間の県平均率を100%とした場合の唐津市の割合	(小) 98 (中) 72	(小) 100 (中) 100	基本目標 3
	自主サークル参加者数	15.8万人	17.0万人	基本目標 3
	歴史出前講座の年間開催件数	10回	15回	基本目標 3
	図書館のレファレンス件数	8,855件	10,000件	基本目標 3
エ	住宅用火災警報器設置率	67.0%	85.0%	基本目標 4
	普通・上級救命講習人口1万人あたりの受講者数	17.9人	29.6人	基本目標 4
	消防団員の確保率	84.6%	100%	基本目標 4
	自主防災組織設置数	80組織	103組織	基本目標 4
	防災ラジオの配備世帯数割合	25.0%	50.0%	基本目標 4
	避難行動要支援者に占める個別避難計画策定者の割合	55.3%	60.0%	基本目標 4
	市の支援を通して高校生等を主体とした団体より実施された取組数（再掲）	2件	5件	基本目標 4
	任期満了後の地域おこし協力隊の定住率（再掲）	33.0%	65.0%	基本目標 4
	同和問題講演会及び人権フォーラムの参加者数	309人	360人	基本目標 4
	多文化共生に関するワークショップ及び研修会の年間参加者数（再掲）	10人	100人	基本目標 4
	糖尿病に該当する人の割合	13.3%	11.0%	基本目標 4
	人口10万人当たりの自殺者数	18.6人	14.0人	基本目標 4
	離島診療所の診療日数	週5日 (松島は週1日)	週5日 (松島は週1日)	基本目標 4

第1期(1歳児)の麻疹・ 風しん予防接種接種率	91.8% ※令和4年度実績値	95.0%	基本目標4
第2期(年長児)の麻疹 ・風しん予防接種接種率	86.6% ※令和4年度実績値	95.0%	基本目標4
高齢者向け生涯学習等へ の参加者数	21,552人	24,000人	基本目標4
65歳以上の要介護認定率	16.3%	17.0%	基本目標4
相談支援事業所数	14事業所	20事業所	基本目標4
福祉的就労から一般就労 へ移行した人の数(再掲)	15人	30人	基本目標4
重層的支援を含めた年間 相談件数	0回	12回	基本目標4
生活困窮者自立支援事業 の活用による就労率	29.0%	40.0%	基本目標4
リサイクル率	15.5%	16.5%	基本目標4
不法投棄の年間回収件数	63件	37件	基本目標4
温室効果ガス排出量削減率	56.9% ※令和4年度実績値	52.3%	基本目標4
公的機関によるカーボンクレ ジットの累計認証件数	1件	5件	基本目標4
再生可能エネルギー設備 導入容量	195,285kw	306,700kw	基本目標4
先進モデルエリアの構築	0地区	1地区	基本目標4
民間住宅の耐震化率	93.0%	98.0%	基本目標4
市営住宅入居可能戸数率	89.0%	95.0%	基本目標4
上水道管路の耐震化率	21.0%	23.0%	基本目標4
下水道管路の耐震化率	73.0%	73.4%	基本目標4
道路改良済延長	1,080.08km	1,092.08km	基本目標4
公共交通の利用者数	9,485人/日	11,718人/日	基本目標4

	直轄国道の重点課題の整備完成本数（唐津管内）	0本	3本	基本目標 4
	居住誘導区域内の人口密度	30.5人/ha	30.5人/ha	基本目標 4
	老朽化した都市公園施設の年間更新件数	5件	5件	基本目標 4
	市民による修景事業等の年間実施件数	4件	4件	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

唐津市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 多様な産業の調和による「しごと」の創生事業

イ 地域資源の輝きが生み出す「ひとの流れ」の創生事業

ウ 若い世代の希望実現による「みらい」の創生事業

エ 市民の力を最大限に引き出す「まち」の創生事業

② 事業の内容

ア 多様な産業の調和による「しごと」の創生事業

多くの人が生きがいを持って働くことができる環境を整備しつつ、企業や事業者の新しい技術開発などを支援することで地域経済を活性化させ働く場を増やすために、新しい仕事と雇用の創出及び既存の仕事と雇用の充実に資する事業

【具体的な取組】

- ・地域資源の魅力アップによる販路拡大のための事業
- ・地域経済を活性化させる商工業振興と持続的な成長・創業支援事業

- ・新しいにぎわいを生み出す産業の立地促進のための事業
- ・後継者が育つ持続可能な農林水産業の振興のための事業 等

イ 地域資源の輝きが生み出す「ひとの流れ」の創生事業

地域資源を活かした観光ツーリズムの振興による交流人口の拡大を図ると同時に唐津をふるさととする人に誇りや愛着を持ってもらえるような取組みを行うことで、唐津への移住定住を選択してくれる人を増やすことを目指し、唐津のファン創出のための魅力ある自然・歴史・文化の継承、交流人口・関係人口の拡大及び移住希望者へのソフト・ハードの両面からの支援に資する事業

【具体的な取組】

- ・様々な暮らし方を応援する移住・定住の促進
- ・唐津らしさが輝く交流による観光まちづくり
- ・誰もが楽しみをもち感動できるスポーツ交流の促進 等

ウ 若い世代の希望実現による「みらい」の創生事業

若い世代がこどもを産み育てやすく、出産や子育てに幸せを感じられる環境づくりと、こどもたち一人ひとりが健やかに育ち、自己実現に繋がる学びを得ることのできる環境の実現を目指し、結婚・出産・子育ての切れ目のない支援及び次世代を担う若い世代の1人ひとりが輝ける環境づくりに資する事業

【具体的な取組】

- ・安心して出産や子育てができる環境の整備
- ・全てのこどもが笑顔で元気に育つ環境づくり
- ・未来を担うこどもをはぐくむ教育の充実に資する事業
- ・歴史・文化財の継承と学びを通じ創造力に満ちた人づくり
- ・文化芸術活動の振興のための事業 等

エ 市民の力を最大限に引き出す「まち」の創生事業

誰もが不安を感じることなく、いきいきと過ごすことのできるまちを目指し、安全・安心・便利で、誰もが健康で生きがいを持って暮らすことができ、豊かな自然環境の保全と活用のバランスの取れた持続可能であるまちづくりに資する事業

【具体的な取組】

- ・ 市民生活を守る消防・救急体制の整備
- ・ 防災体制の整備と地域防災力の強化に資する事業
- ・ 市民との協働による地域活動の活性化のための事業
- ・ 男女共同参画の推進と多文化共生社会の形成に資する事業
- ・ こころとからだの健康づくりと医療体制の確保
- ・ 高齢者が住み慣れた地域で健康で生きがいを持ち暮らせるまちづくり
- ・ 障がいのある人の自立と社会参加の促進のための事業
- ・ 地域共生社会の実現に向けた基盤づくり
- ・ 自然と調和する快適な生活環境の保全のための事業
- ・ 持続可能な未来社会に向けたゼロカーボンシティの実現のための事業
- ・ 安らぎと安心をあたえる住環境の整備
- ・ 交通ネットワークと連携したコンパクトなまちづくり
- ・ 豊かな自然と歴史的なまちなみを活かした景観等の形成 等

※なお、詳細は第3期唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

5,500,000 千円（2025年度～2029年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

事業担当部署が事務事業評価を行い、庁内で構成された内部委員会等において相対評価をし、併せて毎年度9月頃に唐津市行政改革推進会議（外部有識者により構成）において外部評価も実施する。評価結果は唐津市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2025年4月1日から2030年3月31日まで

6 計画期間

2025年4月1日から2030年3月31日まで